

## 第12回離島対策等検討会 議事概要

1. 日時 平成19年11月27日(火)10時20分～11時30分
2. 場所 日本自動車会館11階 (財)自動車リサイクル促進センター第2会議室
3. 出席者 藤井座長、大杉委員、堀委員  
その他 (財)自動車リサイクル促進センター事務局、  
環境省・経済産業省担当官
4. 議題 1)平成20年度 離島対策等支援事業資金出えん計画(案)  
2)市町村受付および支払い業務確認検査(案)概要

### 5. 議事概要

本議事概要は検討会での承認事項、および委員の主な意見を中心にまとめており、質疑の詳細については1ヶ月後を目処に議事録にて公表いたします。

資料3 平成20年度 離島対策等支援事業資金出えん計画(案)および  
資料4 市町村受け付けおよび支払い業務確認検査(案)概要を事務局より説明し、  
両案について了承された。

### <意見>

- (1)離島対策支援事業については、事業ニーズのある全自治体から要請があり申請台数についても増加傾向にあることから、まずまず順調に推移していると評価できる。一部自動車リサイクル法のルートに乗らないで、廃自動車となっている離島でのケースに関しても、促進センターの対応によって今後申請が増加することが期待されることから、年度内に申請が増加し年度予算を超える場合は、事業定着のためにも補正予算にて対応すべき。
- (2)輸送単価の上昇に対しては、慎重に原油市況等を確認し、適正な価格を維持すべき。
- (3)海上輸送費について、地元負担分(2割)を自動車ユーザーではなく自治体が負担しているケースがあるとのことだが、自治体の取り組みを紹介する意味でも公表すべき。
- (4)市町村受付および支払い業務確認検査については、不正の発見とともに、不適正な運用に対する「気付きの機会」として位置付け、一層の事業定着・安定化を図ること。そのためには、「市町村受付および支払い業務確認検査マニュアル」については公開すべき。なお、自治体担当者の不注意に起因する不適正運用に対しては、弾力的に対応すべき。

以上